

協 議 書 様 式

令和〇〇年〇〇月〇〇日

埼玉高速鉄道株式会社
代表取締役社長 荻野 洋 殿

〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号

〇 〇 〇 〇 印

(仮称) 〇〇ビル新築工事について (協議)

施主の名義でお願いします。
(建築確認と同じ名義)

このことについて下記のとおり施工いたしたく、協議方お願いいたします。

記

- 区 間 〇〇〇駅～〇〇〇駅間 〇〇K〇〇〇M 〇線側
- 土地の所在地 埼玉県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号、〇〇番〇号、〇〇番〇号
(うち〇〇町〇丁目〇〇番〇号については地上権設定地)
- 工 事 概 要 建物用途：店舗兼共同住宅
構造形式：鉄骨鉄筋コンクリート造
階 数：地上〇階、地下〇階
建物荷重：〇〇. 〇 t / m²
基礎構造：支持杭
工法：プレボーリング拡大根固め工法
深さ：G L - 〇〇. 〇 m
杭径：φ 〇〇〇〇〇 ~ φ 〇〇〇〇〇 mm
近接延長：〇〇〇 m
鉄道施設と敷地との離れ：〇〇. 〇 m
鉄道施設と構造物との離れ：〇〇. 〇 m
- 予 定 工 期 令和〇〇年〇〇月〇〇日～令和〇〇年〇〇月〇〇日
(近接工期) 令和〇〇年〇〇月〇〇日～令和〇〇年〇〇月〇〇日
- 連 絡 先 埼玉県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号
〇〇建築設計事務所 〇〇部〇〇課 担当〇〇〇〇
T E L 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇
(現場事務所) 埼玉県〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇号
〇〇建設 〇〇事務所 担当〇〇〇〇
T E L 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇
- 添 付 図 書 設計図面 〇葉

1 平方メートル当たりの建
物荷重を記入して下さい。

以上

協議書について

協議者は施主名義（建築物の場合、建築確認申請の名義と同じ）でお願いします。設計事務所等の施主以外の方が協議をされる場合は、施主の委任状または承諾書を提出願います。

近接協議書作成の注意事項は以下の通りです。

1. 区間

工事予定地に近接する埼玉高速鉄道線内の位置を明記します。当社線の駅間、キロ程等を記入しますが、詳しくは当社に確認してください。

2. 土地の所在地

工事予定地の地番を記入し、当社の地上権設定地に該当する場合にはその旨明記してください。代表地番のみではなく建築予定地すべての地番を記入してください。

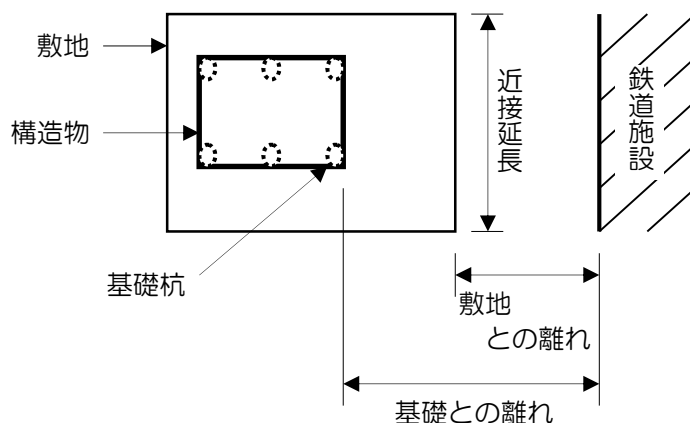
3. 工事概要

新設する構造物の構造形式や工法について明記して下さい。

近接延長は、鉄道施設に面した側の建物の延長です。

鉄道施設と敷地との離れについては、当社に確認してください。但し、地上権設定地が含まれる場合には記入の必要はありません。

なお、鉄道施設と構造物との離れについては、鉄道施設と構造物の基礎杭との平面距離となります。



4. 予定工期

建設工事の全体工期の他、近接工事となる基礎等の地中部分を施工する期間については、近接工期として明記して下さい。

なお、当社構造物で出入口上屋等の地上構造物と近接する場合は、全体工期を近接工期とします。

5. 連絡先

本協議の窓口となる機関の連絡先（設計事務所等）を明記して下さい。また、工事監理を行う現場事務所についても明記していただきますが、本書提出時点で事務所が決定していない場合は後日ご連絡ください。

6. 添付図書

協議書は、1部 で構いません。

添付図書は 2部 提出願います。（2部とも当社が頂戴します。）

必要な図書は次の通りです。

① 設計図面等

○設計概要書

建築確認申請と同じもので構いません。

○概要図（配置図と兼ねて可）

鉄道施設の位置を明記して下さい。

○意匠図

案内・配置図、平面図、立面図、断面図

- ・配置図及び断面図については意匠図の配置図及び断面図を利用し、鉄道施設の位置を赤色で記入して下さい。
- ・階数が多い建物の場合、平面図は代表図で構いません。

○構造図

標準図、基礎伏図、基礎リスト、杭伏図、杭リスト、地中梁リスト
（場合によって、詳細図（矩計）、床伏図、軸組図）

○仮設図（基礎工事や地下室の設置等により掘削を伴う場合）

平面図、断面図、その他

○地中の断面図

- ・当社トンネルと基礎（杭）の離隔を示した地中の断面図
（地中の断面図の描き方については当社にお尋ねください。）

②用地関係資料

地上権設定地の工事の場合は、登記簿謄本、公図の写し等の添付をお願いします。

その他、不明な点がございましたら、当社までご連絡ください。

以上